

ある事物に対してそれを幾つかの類に分けることは、あらゆる分野でなされている。ただ、分類は相手に伝えるための共通言語としての役割のみであってはならない。幾つかの類に分けることの目的ということを考えてみると、そう分類することによって、①何らかの意義が実際において見出される、②その分類には意義のある新たな主張の生まれ出ずる可能性を秘めている、ということであろう。分類の対象が胃癌組織型である場合もそのようであらねばならない。このような観点から本号主題「胃癌の組織型分類とその臨床的意義」の力作論文を読ませていただいた。

次には読後感ということになるのであるが、主張にたいする私見はさておき、まず気がつくことはいずれも胃癌研究会の胃癌組織型分類を前提として種々の視座からの検討がなされていることである。そのことは、胃癌の臨床病理学的なことについては世界をリードしている日本で生まれ育った分類であるからには、至極当然のことである。しかしながら一方では、新たな胃癌組織型分類とその臨床病理学的意義を期待していたことも事実なのであるが、……。

喜納は、胃癌研究会胃癌組織型分類は typing と grading を考慮したものであるとし、更に por を solid type と non solid type とに分けることを強調している。por, solid type の1つであるところの carcinoma with lymphoid stroma について

岩下らは、その予後は相対的に良好であることを再確認し、その組織型の癌の17%にサルコイド様肉芽腫を見出している。それは癌-宿主関係を解析するうえで大変興味のある所見である。下田らは、胃壁内進展様式から癌組織型を粘膜内で分類することに意義を見出している。馬場らは、胃癌組織型を粘膜内の所見で分類することによってX線・内視鏡診断的意義のあることを強調し、それからは種々の臨床病理学的なことを推測することが可能であるとしている。滝澤らは、早期癌と進行癌との間の組織型の変貌を述べ、それに基づいて肉眼型の成り立ちを解析している。廣田らは丸山圭一による胃癌の予後決定因子の多変量解析結果を紹介し、重みは深達度(4.69)、リンパ節転移、肉眼型、部位、組織型(1.16)の順で小さくなることから、胃癌研究会胃癌組織型分類と予後との相関については否定的見解を述べている。

以上のような発表から言えることは、癌が粘膜から胃壁内に浸潤すると癌組織型が変貌するということについては一致しているが、しかし、癌組織型別にみた予後とX線・内視鏡診断とにおいては意義が見出されていない。そうすると、胃癌研究会胃癌組織型分類は目的①の場合からは遠く、現時点では目的②を志向した分類なのであるか？ もしそうであるならば、夢のある胃癌組織型分類ということになるのであるが、……。

胃と腸

11月号(第26巻・第11号)予告

発売予定 11月25日
定 価 1,957円(税込)

主題／膠原病と腸病変

序 説	膠原病と腸病変……………	大阪市大・3内	小 林 絢 三
主 題	進行性全身性硬化症(PSS)の消化管病変……………	九州大・2内	川久保 啓 司
	全身性エリテマトーデス患者にみられた腸病変……………	九州大・2内	飯 田 三 雄
	慢性関節リウマチ患者にみられた腸の潰瘍性病変……………	松山赤十字病院・消	小 林 広 幸
	結節性動脈周囲炎(PN)における腸潰瘍の病理学的特徴……………	福大筑紫病院・病理	黒 岩 重 和

胃 と 腸 (第26巻 第10号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1991年10月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,957円(本体1,900円)(配送料81円)

年ぎめ予約購読料22,320円(本体21,670円)

(送料弊社負担)

FAX (03)3815-7802

振替口座 東京7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03)3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03)3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1991, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当)窪田・渡邊・江口・長谷川